

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、薬剤部では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] トスフロキサシンを投与された小児患者における尿中結晶の出現と関連因子の検討

[研究対象者]

2023年4月から2026年3月の間に、東京女子医科大学病院に通院または入院中し、トスフロキサシンを投与された15歳以下の方で、かつ尿検査が実施された方

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：年齢、性別、体重、診断名、マイコプラズマ肺炎の有無、トスフロキサシン投与量・投与期間・併用薬、尿検査所見（尿 pH、尿比重、蛋白、潜血）、尿沈渣所見（結晶の有無、形態、結晶円柱、赤血球、白血球）、血液検査所見（血清クレアチニン、eGFR、BUN、電解質）、AKI（急性腎障害）※の有無

※AKI（急性腎障害）とは、腎臓の働きが急に低下する状態のことです。尿の量が減ったり、体がむくんだりすることがあります。多くの場合、原因を取り除くことで回復が期待できます。

[利用の目的] （遺伝子解析研究： 無 ）

トスフロキサシンによる薬剤結晶および腎機能障害のリスク低減に資する知見を得ることを目的としています。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2030年3月までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 清水 治

研究責任者：東京女子医科大学 薬剤部 薬剤部長 塩川 満

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 薬剤部 外賀 裕次郎

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）